

桜並木の植え替え記録 2022年度版

はるひ野町内会 緑化部会

町内会が川崎市の助成金を運用して、はるひ野小中学校前の桜並木で樹勢が劣化している樹を植え替える事業を始めました、その経過と成長の記録です。

	2022年度	2021年度
植え替え対象の本数	6本 + 1本 (昨年のを植え替え)	10本 (全36本の内)
工事業者	(株) 相光園	(株) 相光園
工事期間	2022年12月14~16日	2021年12月7日~10日

植え替えの状況

昨年の10本に続き、今年は新たに6本と枯れて植え替えの1本の計7本を植え替えた。

1. 植え替え箇所 : No24, 27, 28, 29, 30, 31, 33

(Noは、市が付けた識別Noで、3丁目入り口から駅方向にNo1~No36)

2. 桜の品種 : No27はコヒガンザクラ、以外は他と同じソメイヨシノ

3. 苗木の大きさは、昨年と同じで、樹高3.8m~4.2m、幹径5~6cm

土の改良 : 昨年枯れた箇所があったため、水はけを良くするため土の高さを上げる

1. 今年植え替えた箇所は、周囲に高さ10cm程の板を敷き、土の高さを上げる、

2. 昨年植え替えた箇所は土を追加する。

3. 地面下の水はけ対策は昨年と同じ工法

植栽構造図

・穴の深さ = 85cm

・穴の径 = 150cm (敷石径は2m)

土の量は、4トントラック1台分

1) 底にホワイトロームを厚さ15cm

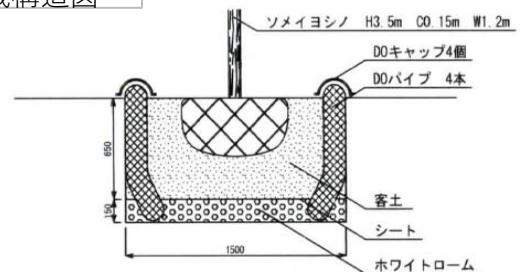
2) シート(不織布状)

3) 透水性、通気性を良くするための酸素パイプ

(径10cmの筒状の網にパーライト詰め込み)

を4本埋め込み、上にキャップを被せる。

4) 客土は黒土



コヒガンザクラ No27



周囲に木の板を埋め、土を高くする



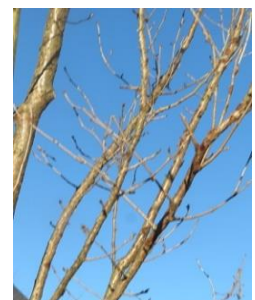
昨年の個所は土を追加する



No28から学校方面の桜並木



No33から学校方面の桜並木



コヒガンザクラの枝
ソメイヨシノより細く上向き

植え替えた桜の位置図

No : 2021年 植え替え

No : 2022年 植え替え

Noは市が付けた識別番号で、
3丁目側の1から駅方向の36



No 27 から駅方面の桜並木

No 34

No 33

No 32

No 31

No 30

No 29

No 28

No 27

No 27

No 26

No 25

No 24

昨年植え替えた木が枯れたため、コヒガンザクラに
植え替えた。

No 23

No 22

No 21

No 20

No 19



No 27 から学校方面の桜並木